

社会貢献活動に関するポリシー

背景

アステラスは、先端・信頼の医薬で世界の人々の健康に貢献することを経営理念に掲げています。さらに、良き企業市民としてコミュニティに参加し、社会貢献活動を積極的に行うことをアステラス企業行動憲章において宣言しています。社会の持続可能性の向上に貢献することによって、アステラスという企業および製品に対する社会からの信頼を獲得し、それがアステラスの持続可能性も向上させるものと考えます。

ポリシー

本ポリシーでは、アステラスが世界中で行う社会貢献活動の進め方や優先分野を特定しています。営利目的で行う内容は本ポリシーの対象としません。

1. 社会貢献活動の進め方

アステラスは、世界中の患者さんや社会にとって長期的に有益となるよう、また、それが持続可能であるよう、戦略的に社会貢献活動を行います。人や技術、専門性といった自社の資源を有効に活用し、効果的な社会貢献を行います。単一企業では解決できない保健医療関連の課題には、業界団体や慈善団体など他のステークホルダーと連携して取り組みます。また、広く認められている指標に基づき、社会貢献活動の影響を測定、評価し、必要に応じて将来的な目標の見直しを行います。さらにアステラスは、実施した社会貢献活動をステークホルダーに対し適切な方法で報告します。

2. 社会貢献活動の優先分野

アステラスは、事業活動との関連性や社会からの期待を考慮し、優先順位の高い下記の分野の社会貢献活動に経営資源を重点的に投入します。

- 第一優先分野：保健医療へのアクセス（Access to Health）課題*の解決
- 第二優先分野：医学振興への貢献
- 第三優先分野：慈善活動／コミュニティ振興

これらの優先分野における社会貢献活動を選択するにあたっては、以下の活動をより重視します。

- 医療に関わる活動
- 満たされていない医療ニーズが存在する領域での活動

- アステラスの強み、技術、専門性を活かせる活動
- 公的機関、政府機関やその他大手非政府団体（NGO）が一般的に支援しない活動
- 有意義で長期的に有益な影響を社会にもたらず活動

*保健医療へのアクセス（Access to Health）課題：アステラスでは、世界の保健医療において、適切な治療方法が存在しないこと、貧困、保健システムの不備、保健医療に関する情報不足が理由で、必要な医療を受けることが困難な状態を、保健医療へのアクセス（Access to Health）課題と呼んでいます。